

○新たな施策の要望又は提案を求めるもの

区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 再提案 (28・4・21 第138回総会；佐久市ほか)		
種類	<input type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの	分野	<input checked="" type="checkbox"/> 総務文教
	<input checked="" type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの		<input type="checkbox"/> 社会環境
	<input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの		<input type="checkbox"/> 経済
	<input type="checkbox"/> その他 ()		<input type="checkbox"/> 建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国	担当省庁	防衛省
	<input type="checkbox"/> 県	担当部局	
	<input type="checkbox"/> その他	名称	
件名	19 MV-22、CV-22 オスプレイの安全性の確認について		
提案市	飯山市		
提案要旨	MV-22、CV-22 オスプレイの安全性の確認、確認結果の説明、安全性への懸念が払拭されるまでは、飛行訓練をさせないよう要望する。		
提案理由	<p>米軍が政府に提出した MV-22 の環境審査報告書によると、低空飛行訓練ルートとして当市が含まれるブルールートが示され、また、CV-22 の訓練空域 (エリアH) には東北信地域が含まれている。</p> <p>平成 28 年 12 月 13 日に沖縄県名護市で発生した CV-22 オスプレイの不時着水事故を見ても、オスプレイの安全性には疑問があり、訓練の危険性、不安は払拭されていない。</p>		
現況及び課題等	<p>不時着水事故以後、米軍は配備しているすべてのオスプレイの機体に対し、機体構造、電気系統、エンジン、油圧機構等の点検をし、安全性が確認されたとして 12 月 19 日から飛行訓練を再開したが、確認結果の詳細な説明がされておらず、市民の不安は依然として払拭されていない。</p>		
関係法令			